令和４年　５月３１日

下瀬谷中だより

第２号

横浜市立下瀬谷中学校

校　長　　村上　直幸

生徒会本部役員と「未来」ついて語る

５月１９日、雲一つない青空のもと創立４０周年記念体育祭を無事開催することができました。まだまだコロナの不安を拭いきれない状況ではありますが、感染防止対策をとりながら、昨年度は叶わなかった保護者の皆様にも足を運んでいただき、生徒とともに今年最初の一大イベントを通して周年イヤーを盛り上げることができたことを大変うれしく思います。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

さて、今年から本校では新たな学校教育目標を掲げて「未来を創造する」人材の育成を目指し、学校として ESD（持続可能な開発のための教育）の推進に力を入れていきます。横浜教育ビジョン 2030 や SDG s が目指す 2030 年の社会の担い手を育てるということは、私たち大人にとって、自分自身が生きる未来にも関わることであり、決して他人事ではいられないと思うのです。学校で、家庭で、地域や社会において、私たち大人はそれぞれが未来の宝である子どもを育てる当事者であることを改めて意識したいものです。下瀬谷中学校においても、ホールスクールアプローチ（学校全体で取り組む姿勢）で ESD を推進してまいりますので、これからも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

そのような理念を教員と生徒が共有することの手始めとして、昨年度末に生徒会本部役員の生徒たちを校長室に招き、「生徒会として学校を創るとは」というテーマで生徒の「未来」、そして４０周年を迎える下瀬谷中の「未来」について語り合いました。まず初めに校長の私から「学校を良くするために立候補したという言葉をよく聞くのですが、良い学校、悪い学校とはどんな学校？」と聞いたところ、生徒からは、「笑顔」「安心」「わくわく」…、反対に「いじめ」「地域でのマナーの悪さ」…、いろいろなキーワードが出ました。そんな中で私と生徒たちとの考えが一致した姿としてあがったのが「**生徒が成長できる学校**」でした。そのために、新たな学校教育目標を先生と生徒がしっかり共有し、意識しよう、と伝えたところ、全員が頷いてくれました。キーワードは…「**未来**」です。そこで、本校が ESD に舵を切っていくことを伝えた後、本部役員の生徒たち自身が、下瀬谷中の生徒と教職員がこれまで大切にしてきた「基本精神」を SDGs の視点で捉え直したものが、右のとおり完成しました。

今、本部役員の生徒たちはこれを浸透させ、学校の内外に発信していくための方策を考え、一つひとつ実行に移しています。これからも、生徒とともに、保護者・地域の皆様とともに、グローバル人材の育成を目指して未来に歩を進めていきたいと考えています。

創立４０周年記念体育祭！

５月１９日、創立４０周年記念体育祭が開催されました。晴れ渡る空。絶好の体育祭日和でした。今年は２年ぶりに保護者に観覧していただくこともでき、４０周年記念行事の一つを大成功のうちにおさめました。

今年は特別なプログラムとして全校生徒によるソーラン節がありました。体育祭実行委員からの「構え！」の掛け声で始まったソーラン節は、とにかく迫力があり、一糸乱れぬ動きは本当に格好良かったです。

選手宣誓
３年１組　体育祭実行委員
３年２組　体育祭実行委員

全校生徒によるソーラン節
カッコよかったです！

３年生徒の和太鼓で一
層盛り上がりました

手に汗にぎるリレー

心を一つにして臨んだ大縄跳び

結果発表ーーー！

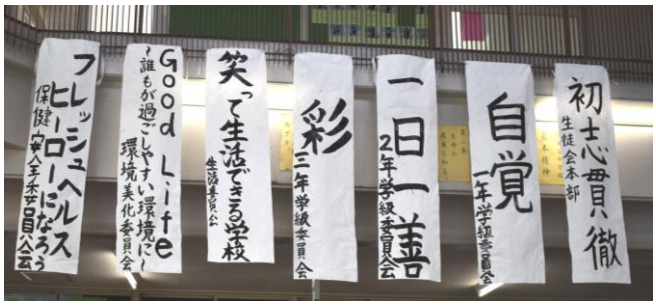
個人種目である「徒競走」や「縄跳び競争」では、みな真剣なまなざしでゴールに向かっている姿が見られました。１年学年種目「因幡の白兎」、２年学年種目「台風の目」、３年学年種目「ムカデ競争」では、クラスで様々な作戦を立て、練習を重ねた上で臨んだ本番。どのクラスも、どの学年も白熱した戦いぶりでした。

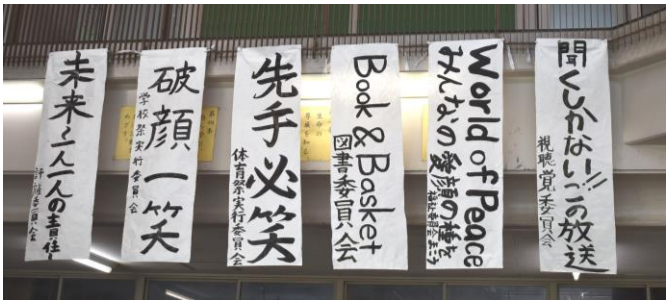
応援してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

体育祭実行委員長　　「体育祭を終えて」

今年が下瀬谷中学校４０周年だということや、天候にも恵まれとても盛り上がり、楽しい体育祭になりました。特にソーラン節がとても良かったと思っています。本当に短い期間での練習でしたが、最高に良いパフォーマンスができたと思っています。私のクラスは優勝できませんでしたが「３年間で１番楽しかった！！」という声があり、とてもうれしかったし、私もこの３年間で１番の思い出となりました。

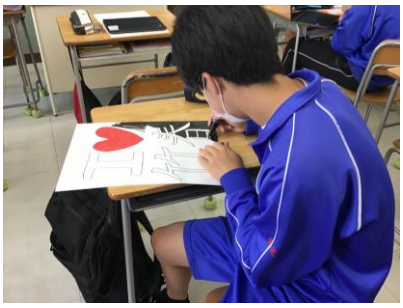
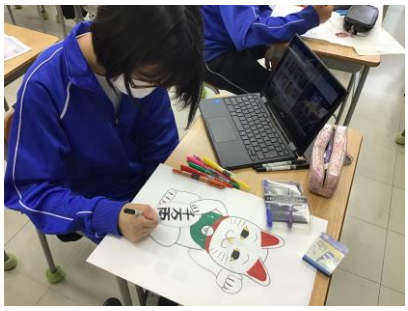
生徒総会が行われます





５月３１日（火）の５・６校時に生徒総会が行われます。生徒総会とは、生徒自身の手によって学校をより良いものにするために、生徒の声を拾い上げようという意図をもっています。下瀬谷中学校の生徒一人ひとりが自分事として自分の意見をもって考えることができるように、しっかりと準備を進めてきました。各委員会のスローガンも完成しました。文言は違っていても、目指すところは「下瀬谷中学校の生徒としてより良い学校にすること」です。

評議員長　　「生徒総会に向けて」
　私たち評議員会の活動スローガンは「未来～一人一人の責任」です。
評議員一人一人がクラスの代表であることを自覚し、今後の下瀬谷中学校の未来がより良いものになるように、私たちは生徒総会に参加します。
評議員会の大切な一つの仕事、生徒総会をスムーズに進め、活動スローガンを大切にし、より良い学校作りをします。みなさんの活発な意見をお待ちしています。

第41回　横浜開港祭！

　下瀬谷中学校の４０周年記念の一環として、６月２日（木）に行われる「横浜開港祭」に向けて、一人ひとりがランタンを製作しました。「コロナが終息したら行きたいところややりたいこと」、「自分の好きな言葉やイラスト」などを各々がデザインして仕上げました。当日は臨港パークの辺りから、海上と地上をランタンでつなぎ、その灯りで海上を照らしている様子を見ることができます。